

Rainbow

1月は行く、2月は逃げる、3月は去る 🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌

冬季休業が明け、白山中学校での日常が戻ってまいりました。久しぶりに仲間と再会した子どもたちの表情は明るく、新年をさわやかにスタートさせることができたようです。今学期の大きな行事である、三年生を送る会や卒業式に向けて、歌声練習や発表準備など現在着々と進んでおり、来月号でその様子もお伝えできるかと思えます。また今月は学年末到達度試験が控えております。行事に学習にと、駆け抜けるような3学期になるかと思えますが、ご家庭でのお声かけやご支援を引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

ネットモラル講演会

1学期に引き続き、スマートフォンやSNSの正しい使い方や関わり方について、学ぶ機会をいただきました。話し合う場面でも、聞く場面でも、しっかりとした態度で参加する様子が見られました。身近にあるものだからこそ、今一度その危険性などについても考えられてよかったと思います。ご家庭でも話題にしていいただければ幸いです。



学年歌声パート練習

学年の歌声がより活発になるよう、新たな取り組みとして、学級の垣根を越えた「学年パート練習」を実施しました。歌声委員とパートリーダーを中心に計画し、帰りの会を使って3日間行いました。よい緊張感を持ちながら、有意義な練習ができたと思います。3年生を送る会や卒業式に向けて、ますます歌声活動に力を入れていく予定です！



部活動大会

1年生活躍中！



輝輝く大地
上坪美咲
竹内綾希

書星会賞

三年生を送る会各係長よりメッセージが届きました♪

役者係長：4組 穂積 伶奈

三年生には、部活でも委員会でも様々な場面で支えていただきました。そんな先輩方に楽しんでもらえるよう、すべての担当の仲間が自分の力を最大限発揮できるように努力していきたいと思えます。

アテレコ係長：1組 海老原 凜

アテレコは魂となる役者と二人で一つの存在です。その重要な係を代表するにあたって、三年生を楽しませたいという決意です。必ずこの三送会を先輩方のこれからにつなげられる素晴らしいものにしたいです。

ダンス係長：2組 大野 ジェシカ

部活や学校生活でお世話になった三年生なので、その恩返しとして、全力でパフォーマンスを成功させたいと思えます。三年生が笑ってくれたり、感動してくれたりするような発表にしたいです。

背景係長：2組 小林 瑚花

三年生に最高のステージを楽しんでもらいたいです。色使いなど細部までこだわり、役者がより輝けるような、そして物語に引き込まれるようなものになるよう、一生懸命作るので楽しみにしてほしいです。

装飾係長：4組 五味 信人

三年生の先輩方は、部活動や行事でいつも先頭に立って導いてくれた憧れの存在です。先輩方の新しい門出にふさわしい、一生の思い出に残る最高のステージに仕上げたいです。

音響・映像・照明係長：2組 西 春仁

三年生は体育祭や合唱コンクールなどの行事で、丁寧に関わりやすく教えてくださり、感謝の気持ちがありません。三送会ではその今までの感謝を伝えられるように120%の力を出して頑張ります。

合唱係長：3組 芦崎 美和

部活や委員会など、様々なことで学校を引っ張ってくれた三年生に、私たちの一年間の成長と先輩への感謝を伝えたいです。合唱隊として、三年生を感動させられる、きれいな歌声を届けたいと思えます。

このメンバーと学級委員の計17名が、実行委員会として三年生を送る会を引っ張っていきます。
活躍にご期待ください！

2月の授業内容 教科の持ち物等については、学級の教科連絡にて連絡いたします。

国語	文法「単語のいろいろ」 漢字50問テスト6級 説明文「言葉がつながる世界遺産」	数学	空間図形（表面積・体積）、データの活用
社会	歴史「武士の政権の成立」 「ユーラシアの動きと武士の政治の展開」	理科	力のはたらき、大地の歴史と地層
英語	Program 9、10	音楽	「花になれ」「赤とんぼ」「魔王」「国歌」「校歌」
保体	男子：サッカー、保健 女子：バレーボール、なわとび、保健	家庭科	被服実習（文庫本カバーの制作）
美術	鍋敷き作り		

保護者のみなさま

現在「努力王」というプロジェクトを実施しています。学習意欲の向上と、仲間と切磋琢磨して課題をクリアする力を養うという目的です。1/19～3週間、各週で教科を定め、教科担任が用意したプリントを月～木で学習し、金曜日にそれらの知識を「やれば合格できる難易度」のテストをするというものです。やればできるんだ！という成功体験を積み、スムーズに2/19(木)からの学年末到達度テストに臨んでほしいと願っています。また、2年後の進路実現に向けて、この段階からくじげずに努力を積み重ねる習慣をつけさせたいと思っております。

数名、生徒が「少し時間いいですか…？」と相談に来るようになりました。話を聞くと、勉強方法についてのことでした。この主体的な姿勢と、学習方法という人によって異なる正解を聞き、引き出し・選択肢を広げようとする意識が芽生えたことがとてもうれしく思いました。